

「スマホと祈り」

黒田 朔



「今日は MAO の誕生日」スマホが教えてくれた。早速、ラインでカリフォルニアを呼び出し、誕生日にはいつも電話を通して夫婦で歌う「JIJI・BABA ハッピーバースディ」

「今、何をしていますか。さみしいです。」とインドに帰ったパンカジさんからのメール。土曜日のカフェの「JOY JOY クリスマス」へのオンライン参加にご招待。「ぜひ、お願いします」

「今は神様と向き合う時間と機会が与えられていることを実感し、感謝と平安な時間を過ごしています」とラインで届く入院中の H 兄から病状報告。

「スマホ」はカリフォルニアでもインドでも、どれだけ離れていても、タップ一つでつないでくれる。面会できない病院でもスマホなら侵入可能。便利な世の中にいなくなったものである。

しかし、もっと素晴らしいものがある。それは「祈り」！祈りは神様との通話。いつでも、どこからでも、キイを叩く必要もなく、スマホと違って無料である。

大事なことは使い上手になること。使い慣れるとこんなに素晴らしいものはない。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことにおいて感謝しなさい。」

(1テサロニケ5:16-18)